

事業所における児童発達支援自己評価結果(公表)【令和3年度】

こども支援センターキティ

公表:令和4年 2月 1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		国基準の広さを満たしています	・指導訓練室を少し広げた。指導訓練室には必要最低限の遊具等を置き、スペースの確保やケガ防止に努めている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		国基準以上の保育士を配置しています。また、社会福祉士、介護福祉士資格を有している職員も常勤しています	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		施設内はバリアフリーで危険の無いよう活動しやすくなっています。又衛生面や室温に気を配り、利用者に不快な印象を与えないように努めています	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		換気機能付エアコン、空気清浄機、換気扇、アクリル版を設置。換気とソーシャルデスタンスに配慮した環境作りに努めています	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		一回づつの療育終了後、全員でミーティングを行い情報の共有化目標に対する振り返りを行い次につなげています	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者アンケートを実施しました	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所自己評価、保護者アンケートを実施しました	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は行っていません。必要に応じて業務改善に努めてまいります
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		コロナ禍のためリモートでの研修や少人数での研修に参加し資質向上を図ってまいります。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		子どもの活動の様子を観察、個別の課題を見つけ発達段階を保護者様に理解していただき支援計画を作成しています	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		個別のニーズに合わせた支援をしています	
	⑫	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインの項目に沿って支援計画を作成していますが、特に「発達支援」を主に計画を作成しています	

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個々の支援計画に沿って療育を行っています	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		常に職員で相談しながら行っています	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		前回の振り返りをもとに子どもたちが意欲的に活動できるようにプログラムを作成しています	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		小集団の活動が主であるが、活動の中で個々の発達課題を達成できるように支援計画を作成しています	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		常に行っています	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		療育終了後、全職員で個々の子どもの様子を出し合い支援の振り返りを共有しています	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の療育終了後個々の子どもの記録を取り、支援の振り返りを共有するとともに次回の改善に努めています	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度モニタリングを行い計画を作成しています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		会議への要請があれば参画します
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて情報交換しながら支援を行っています	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				当事業所では医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等がないため該当しません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				当事業所では医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等がないため該当しません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保育園やこども園幼稚園を訪問したり園の先生に来ていただいたりして情報を共有し支援をしています	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者様からの相談があれば、必要に応じて行っていきます	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		県の専門機関と連携し助言を受けている。また研修が行われれば参加します	奈良県障害者支援センターの施設訪問事業に参画、訪問支援を受けています
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○		当施設として交流は行っていませんがご家庭の判断にお任せしています

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		要請があれば参加します
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		療育終了後保護者にその日の活動について説明した後、保護者に個々に振り返りをして理解を得ています	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		個別のニーズに合わせた支援をしています	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用開始に合わせて行い了解を得ています	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインに基づいて支援計画を作成し保護者に支援内容を説明して同意を得ています	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談日を設けたり、随時子育ての悩みを聞き助言と支援をしています	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナ禍であるが感染防止対策を講じて保護者様間の連携が出来るよう支援しています。	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		子どもや保護者様からの相談や申入れについてはどの職員でも受け付け、相談や申入れがあったときはすぐに対応できるようにしています	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページの開設と会報(むぎのめ通信)を発行し日々の様子を発信しています。年間、月間の予定親子通所日などの予定を配布し日々の情報など連絡ノートで発信しています	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報がある書類に関しては、鍵付の書庫に保管し、シュレッダー処分を行っています又ホームページでも個人が特定されないように配慮しています	
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要に応じて職員がわかりやすく説明するなど工夫しています	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所として地元自治会に加入しているが、住民が参加できる行事はコロナ禍が収束後検討します
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル等の各種マニュアルは策定しています。保護者様への周知の徹底を図ります。
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		子どもの訓練はプログラムで実施しています。又全職員が自治体避難場所までの避難経路を実地検証しています	必要な訓練などは今後工夫していきます
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		利用開始に合わせて個別に調査し確認しています	

非常時等の対応	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○		医師の指示書が必要な子どもはいないが、保護者からつど情報を得て確認、対応しています	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			口頭による情報の事例共有確認は行っています、事例集を策定しました。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		今年度も県の研修に参加します	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束は行わない方針の基に療育を進めていますが、支援計画の中に記載して十分説明して保護者の同意を得ています	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。